



# 開 授 業



## 文学研究科プレFDプロジェクト 文学研究科ODによる連続公開ゼミナール

文学研究科プレFDプロジェクトとは：

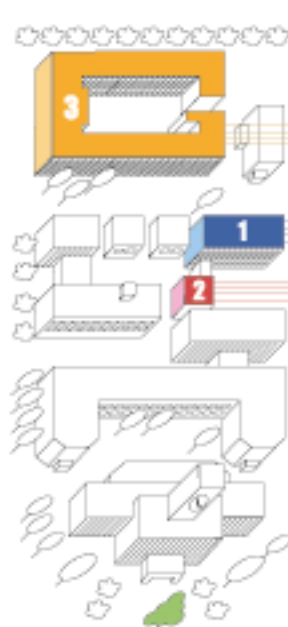
文学研究科のいわゆるOD（オーバードクター）という正規ファカルティ予備集団のためのプレFDプロジェクト。

ODが担当する学部生向け連続ゼミナールを公開し、授業終了後、20分程度の授業検討会を行います。授業を担当したODには学期末に研修ワークショップを実施し、総長名の修了証を授与します。

### 参加対象

- ・ 京都大学の教職員ならどなたでもご参加いただけます。
- ・ 授業改善に興味のある方
- ・ ODによる授業に興味のある方
- ・ FDに興味のある方

# 検 討 会



- 前期**
- ① 哲学基礎文化学系ゼミナールⅠ  
新6講 水曜日1限 8:45~10:15  
③ 検討会 哲学研究室 10:20~10:40
  - ② 哲学基礎文化学系ゼミナールⅡ  
新3講 木曜日2限 10:30~12:00  
③ 検討会 哲学研究室 12:05~12:25
  - ③ 基礎現代文化学系ゼミナールⅠ  
新1講 金曜日2限 10:30~12:00  
① 検討会 現代文化研究室 12:05~12:25
- 後期**
- ① 哲学基礎文化学系ゼミナールⅢ  
新6講 水曜日1限 8:45~10:15  
③ 検討会 哲学研究室 10:20~10:40
  - ② 哲学基礎文化学系ゼミナールⅣ  
新3講 木曜日2限 10:30~12:00  
③ 検討会 哲学研究室 12:05~12:25
  - ③ 基礎現代文化学系ゼミナールⅡ  
新2講 月曜日3限 13:00~14:30  
① 検討会 現代文化研究室 14:35~14:55

- 1 文学部新館  
2 総合研究2号館

### お問合せ

教育推進部教務企画課教育企画グループ  
TEL: 075-753-2430 e-mail: ksul-kkikakukyom02@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



■ 哲学基礎文化学系ゼミナール I

前期水1, 文学部新6講

杉山卓史	芸術分類論	4月8日	4月15日
相澤伸依	セックスを哲学的に考える	4月22日	5月13日
山口雅広	なぜ「告白すること」が哲学的でありうるのか —アウグスティヌス『告白録』への招待	5月20日	5月27日
長田蔵人	カントと自然神学の問題	6月3日	6月10日
今出敏彦	ハンナ・アーレントの『人間の条件』再考 —現代キリスト教思想の可能性を求めて	6月17日	6月24日
佐々木崇	テイラーの宗教論	7月1日	7月8日
山内 誠	悪の象徴系—ポール・リクルールの象徴解釈学	7月22日	7月29日

■ 哲学基礎文化学系ゼミナール II

前期木2, 文学部新3講

鶴田尚美	動物解放論	4月9日	4月16日
大月栄子	キリスト教教義の成立と教父の思想	4月23日	4月30日
林 賢雄	「道徳感情論」入門—D. ヒュームとA. スミスの倫理思想	5月7日	5月14日
横田蔵人	神の存在を証明する「五つの道five ways」 —トマス・アクィナス『神学大全』から	5月21日	5月28日
大西琢朗	カリー・ハワード同型対応入門	6月4日	6月11日
田鍋良臣	『存在と時間』入門	6月25日	7月2日
長谷川琢哉	承認をめぐる	7月9日	7月23日

■ 哲学基礎文化学系ゼミナール III

後期水1, 文学部新6講

吉沢一也	現代におけるプラトンの『国家』	10月7日	10月14日
佐藤慶太	「歴史の哲学」の歴史—20世紀初頭ドイツに焦点を絞って	10月21日	10月28日
三宅岳史	ベルクソンと神経学—科学万能主義とスピリチュアリズムの 関係(19世紀後半フランス)の一例として	11月4日	11月11日
守津 隆	西田幾多郎の哲学	11月18日	11月25日
堀川敏寛	西洋思想と東洋思想の間、現代ユダヤ哲学の諸特徴 —マルティン・ブーバーの対話思想を手がかりとして	12月2日	12月9日
山本圭一郎	帰結主義と非帰結主義	1月6日	1月13日

■ 哲学基礎文化学系ゼミナール IV

後期木2, 文学部新3講

田中美子	詩人哲学者のひらめき	10月1日	10月8日
川口茂雄	物語る自己	10月15日	10月22日
中村 健	徳の倫理学	10月29日	11月5日
片上茂樹	意識の発達段階について—ケン・ウィルバーの初期思想	11月12日	11月19日
小城拓理	ジョン・ロック—その人と時代、そして哲学	11月26日	12月3日
水野友晴	日本の哲学ことはじめ—「哲学」という訳語誕生の背景と明治の哲学	12月10日	1月7日

■ 現代文化学

前期金2, 文学部新1講

永井 和	授業の趣旨と現代文化学系の説明、および講師の紹介	4月10日	
山口育人	現代世界と国際通貨	4月17日	4月24日 5月1日 5月8日 5月15日
冨永 望	戦後天皇制の出発	5月22日	5月29日 6月5日 6月12日
小林敦子	革命芸術と芸術革命	6月19日	6月26日 7月3日 7月10日

■ 現代文化学

後期月3, 文学部新2講

田中泉史	科学哲学への招待	10月5日	10月19日 10月26日
井上 治	近代日本と伝統芸術	11月9日	11月16日 11月30日
川崎 陽	朝鮮における「皇民化」政策・戦争動員・言語	12月7日	12月14日 12月21日